

Mihara Memorial Hospital

# ひろせの風

vol.9

夏号

発行月 令和5年7月  
発行責任者 院長

## — 夏号のテーマ —

- 「家族が認知症かもしれない」と不安に思ったら…  
認知症初期集中支援チームが出動します！
- 入院中の食事が「回復の原動力」に加え「楽しい」「美味しい」と感じてもらえるように…



無料Wi-Fi

病院内で  
使用できます



Free Wi-Fi



公益財団法人 脳血管研究所  
**美原記念病院**  
Mihara Memorial Hospital



「家族が認知症かもしれない」と不安に思ったら…

伊勢崎市の  
「認知症初期集中支援推進事業」です

## 認知症初期集中支援チーム が出動します！

2025年に認知症患者は**700万人**を突破  
65歳以上の5人に1人とされています！

(厚生労働省『2017年版 高齢社会白書(概要版)』より)

なんと！

群馬+栃木+茨城の人口に  
相当します



最近、ご家族の言動や行動が「以前と違う」「おや？変だな」と思うことはありませんか。以下の表を参考に、ご家族の様子や行動と照らし合わせてみてください。

重症度	軽度		中程度		重度
認知症の段階	認知症の疑い	認知症はあるが 日常生活は支障なし	日常生活に支障はあるが 誰かの見守りがあれば生活可能	日常生活で手助けや 介護が必要	常に介護が必要
本人の様子 気持ち	<ul style="list-style-type: none"><li>● もの忘れはあるが、金銭管理や買い物など日常生活は支障はない。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 買い物や事務、金銭管理などそれまでできていたことにミスが見られるが日常生活は支障はない。</li><li>● 何回も同じことを言う。</li><li>● 直前にあったことをすぐに忘れる。</li><li>● 物を盗られた、財布をなくしたと言う。</li><li>● 趣味をやめてしまう。 ● やる気がでない。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 買い物や事務、金銭管理などそれまでできていたことにミスが目立つため見守りが必要である。</li><li>● 服薬管理ができない。</li><li>● 電話対応や訪問者との対応が難しい。</li><li>● たびたび道に迷うようになる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 着替えが上手にできない。</li><li>● 食事が上手にできない。</li><li>● トイレの失敗が多くなる。</li><li>● 徘徊が見られる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 意思の疎通が困難になる。</li><li>● 家族の顔が分からなくなる。</li><li>● 歩行障害がある。</li><li>● 寝たきりである。</li></ul>

もの忘れを自覚し不安を持つ  
記憶の低下を人に知られたくない

認知症を自覚できないため  
介護者への拒否がある

伊勢崎市『本人・家族の安心と笑顔を地域でサポートする認知症ケアパス』参考

こんな悩みを抱えて  
いませんか？



ご自宅で生活している  
認知症の疑いがある方

- 家に引きこもり孤立している
- 認知症の検査を受けさせたいが、受診を嫌がる
- かかりつけ医がなく、どこに相談したらよいか分からない
- どのような介護サービスを受けられるのかが分からない

あきらめないで！

私たち **認知症初期集中支援チーム** がご自宅を訪問し、  
本人の様子やご家族の不安・悩みを伺います。

**支援の目的** 認知症になっても住み慣れたご自宅や施設で自分らしい  
生活ができるよう早い段階で介入すること

**支援の流れ**

**① 繋がる** **本人の生活の場へ伺い**  
**まずはじっくりお話を伺うことからスタートです**  
ご自宅を訪問し、本人の日常生活の様子を確認し、  
ご家族の不安や悩みを伺います。

**② 繋げる** **適切な医療・介護サービスに  
繋がります**  
進行の度合や生活環境を考慮し、  
その人にあった適切な医療や介護  
サービスに繋げるよう支援します。

**③ 社会と繋がる**

**チームとしての支援終了後は…**

支援チームから引き継いだ担当地区の高齢者相談支援センター  
(地域包括支援センター)やケアマネジャーなどが、かかりつけ医や  
介護事業所などと連携しながら、ご自宅での生活に関するアド  
バイスや、地域社会と繋がるお手伝いをします。

気になる費用や訪問回数は？

- 1 費用 無料！**
- 2 訪問回数 上限無し！**

適切なサービスに繋がるまで  
私たちにおまかせください！



介護福祉士 藤原 充 看護師 塚田 晃裕 介護福祉士 新井 宏実 看護師 野村 美紀 社会福祉士 大塚 彰太

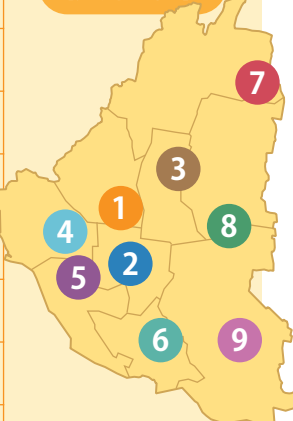
**体制** 医療・福祉の専門職チームで訪問

繋がるための  
第一歩！

支援チームへの相談を希望の際は、まずは  
お住まい区域にある高齢者相談センター  
(地域包括支援センター)までご連絡ください

1	北・三郷	0270-27-4548
2	南・茂呂	0270-27-2745
3	殖蓮	0270-27-5039
4	宮郷	0270-23-6100
5	名和	0270-20-7575
6	豊受	0270-27-7703
7	赤堀	0270-63-1500
8	東	0270-75-5966
9	境	0270-74-8039

伊勢崎市



**相談日時** 月～金曜日(祝日・年末年始を除く)  
8:30～17:15



# 入院中の食事が 「回復の原動力」に加え 「楽しい」「美味しい」と 感じてもらえるように…

私たち栄養管理部は、入院されている患者さんや、併設の介護老人保健施設アルボースのご利用者、また職員や院内保育園の園児へ手作りの料理を提供しています。入院中のお食事が患者さんにとっての「回復の原動力」になることはもちろん、「楽しい」「美味しい」と思っただけのよう献立を考えています。



栄養管理部  
課長補佐 糸井 克弥

私たちはここに  
**力**を入れ **こだわって** います！

こだわり

## 01 精米したてのご飯を味わってほしい！

病院に併設された介護老人保健施設アルボースの隣には精米機を設けています。栄養管理部では、この精米機で**週4回精米**を行っています。お米は精米した直後から酸化が始まり、味が落ちると言われています。入院中の患者さんやご利用者に少しでも新鮮で美味しいご飯を召し上がっていただくために、この一手間を大切にしています。

この取り組みは、2019年に発足した**「お米プロジェクト」**から始まり、好評のため今もお継続しています。



精米担当  
古市 貞夫

週4回！

赤城山麓の美味しいお水で育てたコシヒカリ。

### お米プロジェクト

病院によるまちづくり企画。地域活性化や地産地消を目的として、**地元の契約農家で生産されたお米**を病院食として提供する取り組み。



ほかほかご飯

こだわり

## 02 季節の食材を活用した行事食を 楽しんでほしい！

昨年24回！

入院生活中でも目や舌で季節を感じ、「食」を楽しんでいただけるよう、旬の食材を使った**行事食**を提供しています。噛むことや飲み込むことが難しい患者さんへも、食形態を変えて季節の味を楽しんでいただいています。

外来や各病棟で行事食の  
写真を紹介しています。



食形態を変えて季節の味を

こだわり

## 03 患者さんの声をヒアリングし さらに美味しい食事を提供したい！

管理栄養士が適切な栄養管理を行うほか、患者さんにより満足いただけるよう、食事中に病棟をまわり**患者さんの声**を伺い、**メニューに反映**させています。

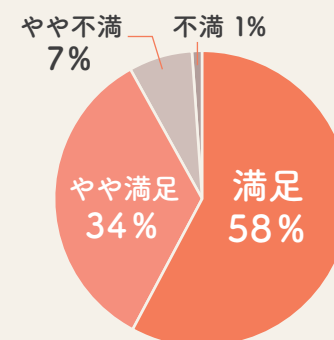
患者さんの声を  
反映した一例

- カレーの提供回数を増やす
- 盛り付けを工夫する

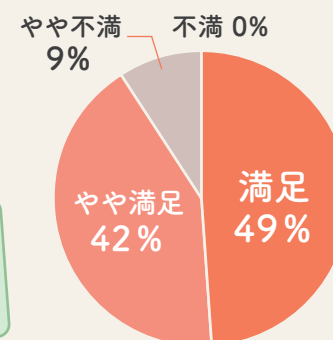
### 病院食のアンケート結果 年3回実施 合計113名回答



ご飯



病院食



食事は始めの頃は食欲がありませんでしたが、次第に食べられるようにになり、献立も工夫して味も良かったです。とても美味しくいただきました。

患者さんの声  
<5月に寄せられた感想>

とても食事がおいしかったです。病院食とは思いませんでした。うす味なのにしっかりと食味が感じられて、患者一人一人への配慮もとても細かくて感動しました。

これからも患者さんやご利用者へ「楽しい」「美味しい」をお届けし満足いただけるよう、より一層メニューの検討に励みます！

### 私の仕事について

私は診療放射線技師です。医師からの指示のもと、病変疑いのある臓器や血管等の撮影を行っています。撮影と一口に言っても使用する機械や方法はさまざまです。レントゲン検査や、例えば脳出血や骨折、動脈瘤などの診断に用いるCT検査、強力な磁力と電波を使って撮影し、脳梗塞や椎間板ヘルニアなどの診断に用いるMRI検査、認知症診断やパーキンソン病診断に用いて、脳の働きや血流状態を測定するSPECT（スペクト）検査があります。さらにカテーテルと呼ばれる細い管を血管に挿入し、病変を鮮明に映すためそのカテーテルから造影剤を血管に注入し、目的部位の血管を撮影する血管造影検査もあります。どれも病気の特異性や診断に欠かせない検査です。放射線を使用する検査では、できる限り患者さんの被ばく量を低減できるように努めています。また画像診断装置の性能を熟知し、最大限活用することで、より短時間で鮮明かつ的確な画像を撮影し、診断の一助となるよう



▲撮影した画像チェック

### 画像診断課

たかだ ゆたか

高田 裕

趣味：バレーボール  
音楽鑑賞



励んでいます。

### 業務を行ううえで大切にしていること

CT検査やMRI検査等では、患者さんは横になり、大きな機械に入り撮影します。MRI検査は、被ばくの心配はありませんが、閉塞感や大きな音の発生など不快に思われる方もいらっしゃいます。また深刻な病気が見つかったらと不安を抱えながら行う慣れない検査に、恐怖や苦痛を感じる患者さんも少なくありません。そのような患者さんの不安を少しでも和らげ、リラックスして検査を受けてもらえるように、検査前の声かけや患者さんの話に耳を傾けることを大切にしています。

脳卒中で患者さんが救急搬送された場合は、1分1秒でも早く適切



▲CT検査

な処置を行うことが必要です。私たちが撮影した画像により、病変を特定し早期治療に繋がれた時に、何よりやりがいを感じます。

### 皆さまへ

私は入職し2年目となります。撮影方法や病変も多様ですから、臨床現場においても日々学び、少しでも多くのことを吸収し、患者さんのためにスキルを磨きたいと思っています。検査に関して分からないことや検査前に不安がある場合は、私たち画像診断課のスタッフに気軽にお声がけください。



Q1. 患者さんと接する時に意識されていることは？

Q2. 先生の『モットー』は？

Q3. 地域の皆さんへメッセージを！

患者さんに信頼される  
医療を



院長  
諏訪 邦彦 先生

出身地：埼玉県大宮市  
出身校：群馬大学医学部  
趣味：ゴルフ

## 諏訪内科医院

診療科目

● 内科

Q1.

瀬戸内寂聴さんの言葉で、仏教の教えにもある「和顔施」を念頭に置き、いつも笑顔とあたたかい気持ちで患者さんの話をじっくり聞くことを心がけています。

Q2.

『安らぎの医療を』初診の患者さんに対しては、重い病気が隠れていないか、最初の兆候を見逃さないよう真剣勝負です。再診の患者さんに対しては、今はどういうことで悩んでいるかをじっくり聞きます。何れも受診後、心が軽やかになって帰って欲しいという思いで診療しています。どの先生も同じ気持ちではないでしょうか。

Q3.

歳をとると動けなくなりますし、その分訴えも多くなりますから、かかりつけ医には、遠慮せずに都度悩みを打ち明けて欲しいですね。一つひとつ一緒に解決していきましょう。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	○	—	○	○	—
15:30～18:00	○	○	○	—	○	—	—

<休診日>

■ 木曜  
■ 土曜午後  
■ 日曜 ■ 祝日

お問合せ先

■ 住所：〒379-2221 群馬県伊勢崎市国定町2丁目1835-2 ■ TEL：0270-62-3434  
■ URL：https://isesakisawa.gunma.med.or.jp/map/individual/suwa\_naika.htm

思いやりと優しさの  
医療を



院長  
狩野 忠滋 先生

出身地：群馬県前橋市  
出身校：慶應義塾大学医学部  
趣味：アクアリウム

医療法人忠恕会

## 狩野脳神経外科医院

診療科目

● 脳神経外科 ● 内科

Q1.

大きな声と明るい表情、また患者さまの声に耳を傾けて、じっくり話を聞くことを心がけています。

Q2.

『患者さまへ思いやりを持って、優しい心で接する』当院の法人名にある「忠恕」とは、孔子の教えに登場する言葉です。意味は、自分の良心に忠実であり、他人に対する思いやりが深いことです。忠恕の精神をモットーとして診療しております。

Q3.

当院の役割は、脳疾患の専門的医療への窓口と考えております。また、気軽に受診できる地域のかかりつけ医も目指しています。ですので、受診に際してご予約をいただく必要はなく、頭部MRI検査は受診当日に施行可能です。少しでも不安に思ったら、すぐにご来院ください。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	○	—	○	◇	—
15:00～19:00	○	○	○	—	○	—	—

<休診日>

■ 木曜  
■ 日曜  
■ 祝日

◇：土曜日は受付13:30まで

お問合せ先

■ 住所：〒371-0007 群馬県前橋市上泉町698-3 ■ TEL：027-269-5454  
■ URL：https://www.kanonouge.com/

お知らせ

## 病院パンフレットを リニューアルしました

当院外来、リハビリセンター、ギャラリーに  
配置しております。また病院ホームページ  
にも掲載しましたのでぜひご覧ください。



## 9月21日は 世界アルツハイマーデー

啓発キャンペーン期間 9/18月～24日

9月はアルツハイマー月間です

啓発キャンペーン期間に病院や診療所をシンボルカラー  
のオレンジにライトアップし、予防を呼びかけます。



▲ 美原記念病院

◀ 美原診療所

※2022年度撮影

地域と繋がる・人と繋がる

## 健康オレンジサロン開催のお知らせ

認知症の当事者、ご家族、また認知症について知りたい方など、どなたでもご参加いただけます。  
認知症予防に役立つレクリエーションや茶話をしながら、楽しい時間を過ごしませんか。

参加費  
無料

開催日 令和5年7月20日 木 8月17日 木 9月21日 木 10月19日 木 11月16日 木 12月21日 木

開場 13:00 活動時間 13:30～15:00 場所 美原診療所 2F てんぼくホール 伊勢崎市大手町1-1

活動内容 うた・ストレッチ・レクリエーションなど

連絡先 認知症疾患医療センター 美原記念病院 TEL: 0270-20-1700 (平日9:00～17:00)

お問合せ先

公益財団法人 脳血管研究所 美原記念病院

〒372-0006 群馬県伊勢崎市太田町366 <https://mihara-ibbv.jp>

TEL: 0270-24-3355 FAX: 0270-24-3359 E-mail: mihara-hosp@mihara-ibbv.jp

